

カメセミナーS-6

ミドリガメ, 日本侵入の歴史

渡辺 潔 (富士電機機器制御(株))

Invasive history to Japan of Midorigame (alien pond turtle with green carapace as juvenile)

Kiyoshi WATANABE (*Fuji Electric FA Components & Systems Co., Ltd*)

ミドリガメとは、幼体時に緑色の背甲を持つ外来淡水亀の商品名。現在はミシシッピアカミミガメだが、キバラガメやチズガメ、ニシキガメ、クジャクガメ等の時もあった(*1)。

自己紹介。17年前新宿歌舞伎町クレーンゲームでミドリガメ入手。最初から肺炎や皮膚病状態で、ネット上のフォーラム「甲羅同盟」で情報求め、この道に開眼した次第。

戦前から輸入はあるが普及は戦後(*2)(*3)。1955年(昭30)ペットショップ目撃事例(*4)、1956年(昭31)動物の事典にニシキガメを飼う人多いと記述(*5)。1960年(昭35)上野動物園でチズガメ、キバラガメ、アカミミガメの記録(*1)(*6)。1961年(昭36)デパートや北海道夜店の記事(*3)(*7)(*8)。1964年(昭39)新聞記事にミドリガメの名がついに登場(*9)。

ブーム到来は1965年(昭40)大怪獣ガメラとシリーズ上映(*10)。ミドリガメを飼い海辺に捨てるシーン(*11)。翌1966年(昭41)ウルトラQで小学生が沢山のクサガメと遊ぶシーン。同年上野動物園水族館推薦の「森永スキップとチョコボールでアマゾンの緑ガメをあげます！毎週3千名様」(*1)(*3)(*12)(*13)(*14)。南米コロンビアのアカガメ、クジャクガメ、北米チズガメ等様々(*1)。冬眠の間合せ殺到の新聞沙汰(*13)。生き物の景品事例に翌1967年(昭42)「明治パイゲンC 南米産生きたオームが300羽当たる!!」が有る(*15)。1969年(昭44)週刊少年マガジン広告「泳ぐ動物とあそぼう」も亀ブームの例(*16)。

以降、1975年(昭50)サルモネラ菌食中毒事件(*17)(*18)(*19)(米国内でも「4インチ法」制定され商用流通禁止)、1997年(平9)クレーンゲーム(*20)、2005年(平17)の外来生物法施行と続く。

今後の展望。創世記1:26-28、箴言12:10に見る西洋と日本の基盤・宗教観の違いの考慮(*21)(*22)。エネルギー問題。昨年の記事で石油54年、天然ガス64年、石炭112年(*23)。我々も日本列島へ北や南から侵入してきた生物であるという視点も忘れてはいけないと思う(*24)。

ほか詳細はミドリガメの歴史2006年版 (http://midorigame-ferret.cocolog-nifty.com/blog/2006/08/2006_f206.html) を参照されたい。



新宿歌舞伎町ゲームセンターのクレーンゲームで取ったカプセル(1997年(平9)10月18日)

【参考資料】

- (*1) 杉浦宏. 1994. 「みんながしらないカメの話」. 株式会社童心社.
- (*2) 永戸豊野. 1988. 「マンションのテラスは亀の楽園・平原毅さん」. 「アニマ」1988年2月号(No.185). 株式会社平凡社.
- (*3) 青木良輔. 1994. 「あんなに流行ったミドリガメって・・・」. 「朝日百科 動物たちの地球(5) 両生類・爬虫類」. 朝日新聞社.
- (*4) 内田至. 1989. 「最新ノラガメ事情」. 「アニマ」1989年10月号(No.205). 株式会社平凡社.
- (*5) 高島. 1956. 「動物の事典」(岡田要編). 株式会社東京堂出版.
- (*6) 東京都. 1982. 「上野動物園百年史」および同「資料編」. 東京都.
- (*7) 高田栄一. 1961. 「カメの飼い方 - 生活のページ」. 朝日新聞東京朝刊 1961-04-16.
- (*8) 毎日新聞東京本紙朝刊. 1992-11-04. 「特集 新聞革命 日本の目: <北海道> 帰ってきてたミドリガメ」.
- (*9) 杉浦宏. 1964. 「カメ飼育メモ: 欠かせない日光浴 電灯で照らしてもよい」. 朝日新聞東京朝刊 1964-04-07.
- (*10) 湯浅憲明 監督. 1965. 「大怪獣ガメラ」. 大映株式会社.
- (*11) 山崎准・酒井寿子編. 2003. 「湯浅憲明監督インタビュー 子供達はガメラに思いを託してくれた」. 「ガメラ最強読本」(別冊宝島809号). 宝島社.
- (*12) おおこしたかのぶ, ほうとうひろし(2009)「昭和ちびっこ広告手帳～東京オリンピックからアポロまで～」. 青幻舎. 「アマゾンの緑ガメ」の広告掲載は「週刊マーガレット」昭和41年(1966年)9月4日号.
- (*13) 朝日新聞東京朝刊. 1966-11-04. 「カメの越冬はこうして 上野動物園 殺到する質問」.
- (*14) 朝日新聞東京夕刊. 1967-05-16. 「新顔ペットとその飼い方 は虫類も人気呼ぶ」.
- (*15) おおこしたかのぶ, ほうとうひろし(2009)「昭和ちびっこ広告手帳～東京オリンピックからアポロまで～」. 青幻舎. 「南米産生きたオームが300羽当たる!!」の広告掲載は「週刊少年マガジン」昭和42年(1967年)8月27日号.
- (*16) おおこしたかのぶ, ほうとうひろし(2009)「昭和ちびっこ広告手帳～東京オリンピックからアポロまで～」. 青幻舎. 「泳ぐ動物とあそぼう」の広告掲載は「週刊少年マガジン」昭和44年(1969年)5月18日号.
- (*17) 朝日新聞東京朝刊. 1975-07-26. 「ペットのミドリガメからサルモネラ菌感染 呉で三人」.
- (*18) 朝日新聞夕刊. 1976-04-12. 「姿消す? ミドリガメ サルモネラ菌が巣食うので業者が輸入を自粛してます」(はい科学部です).
- (*19) 読売新聞東京朝刊. 2005-12-29. 「ミドリガメにご用心 サルモネラ菌で感染症 厚労省, 注意呼びかけ」.
- (*20) 朝日新聞夕刊. 1998-02-18. 「カメを助けてあげなくちゃ 容器に入れゲーム機景品に 東京・新宿」.
- (*21) 新世界訳聖書. 1985. ものみの塔聖書冊子協会. (<http://wol.jw.org/ja/wol/binav/r7/lp-j/Rbi8/J/1985>)
- (*22) 住田裕. 2003. 「<提言> 聖書に基づいた地球環境問題」. クリスマン新聞2003年06月29日号. いのちのことば社. (<http://jpnews.org/pc/modules/xfsection/article.php?articleid=398>)
- (*23) 朝日新聞東京朝刊. 2013-04-06. 「週末be・e06(今さら聞けない+) 化石燃料の行方 石油と天然ガス, 掘れる量が増加=訂正あり」. (<http://digital.asahi.com/articles/TKY201304030063.html>)
- (*24) 宝来聰. 1997. 「DNA人類進化学(岩波科学ライブラリー52)」. 岩波書店. 遺伝学電子博物館 (<http://www.nig.ac.jp/museum/>) で閲覧可 (http://www.nig.ac.jp/museum/evolution/02_e.html).